

令和4年度チームイノベーション道場 IN 広島

Team Innovation AND Empowerment School in Hiroshima 2022

(T・I・E・S SEASON 1 (タイズ・シーズンI))について

令和4年4月 広島県商工労働局イノベーション推進チーム

新たなサービスやビジネスを、どうやったら、生み出せるのか、 悩んでいる企業の皆様へ

実は、こんな準備が必要なのです。

- 1 持続的にアイデアを生せる企業の技法の根っこを学び自社に応用する
- 2 新たなサービスを生み出す判断基準にミッションや経営理念を仕上げていく
- 3 社員ひとり一人が、現場視点で、アイデアを生み出す環境をつくる

これらの課題を解決するために、広島県では学習し行動し続ける組織を生み出すための、ノウハウや技法を習得するスクール、チームイノベーション道場 in 広島を実施しています！！

- 参加者の主体性、具体的な題材、発話を伴う学修
- 実践的な議論や協働を繰り返し体験する場
- カリキュラムは、社員のモチベーションや自律性を高める環境整備（組織やチームの風土改革等）及び、社内でのイノベーション創出のために必要な知見・スキル・思考力の修得・鍛えることを目的とした内容

【講師陣】

名古屋 事業構想大学院大学 丸尾聰教授

株式会社スコラ・コンサルト 高木譲プロセスデザイナー

経営コンサルティングアソシエーション 岡村衡一郎代表取締役

金沢工業大学 MBA コース 村上敏也教授

□ シーズンI（ディスカッション・ダイアログ科目）のカリキュラム

カリキュラムテーマ (案)	内容（ <u>ケースメソッド・オフサイトミーティング</u> を使った ディスカッション・ダイアログ）
チームワーク	社員の自立性を生む心理的安全性を有した組織・チーム（インフォーマルな組織）を標榜するリーダーシップ論を学ぶ
マインドセット	組織内の心理的安全性の醸成（環境）に必要な，成長思考や共同体感覚等の意識改革を図るマインドセットを学ぶ
デザイン思考	イノベーション創出に必要な最新の思考回路・ノウハウの本質を学ぶ
レジリエンス	イノベーション創出に必要な「失敗の必要性」，「失敗の耐性」の認識や，社員のチャレンジ機会の創出に必要な「寛容性」について学ぶ
データ分析	イノベーション創出による収益最大化等に取り組むために必要なデータ分析手法について学ぶ
組織変革	ダイナミックな視点で，成長に応じた組織の在り方・ライフサイクル・学習プロセス等を学ぶ
変革コンセプト	ジブンと会社の歴史を紐解き，ジブン・会社の強みを活かした組織変革の核心について学ぶ
革新の原動力	ジブンの原点と会社の歴史を遡行して，革新の源となる足場をしっかりと固める
商品・サービス改良	生産性向上をけん引する，商品・サービスをチームで，どう仕立てていくか，ポイントを学ぶ
変革シナリオ	組織変革の目標達成のマイルストーン・達成に必要な環境等の手法を学ぶ

□ シーズンⅠのスケジュール・開催場所

回次	日程	時間	会場
第1回	5月26日(木)	9:30~18:00	広島産業会館 本館会議室
第2回	6月21日(月)	9:30~18:00	広島産業会館 本館会議室
第3回	7月26日(火)	9:30~18:00	広島市まちづくり市民交流プラザ ギャラリーA B
第4回	8月30日(火)	9:30~18:00	広島産業会館 本館会議室
第5回	9月21日(水)	9:30~18:00	広島産業会館 本館会議室
第6回	10月26日(水)	10:00~17:00	広島産業会館 本館会議室
第7回	11月24日(木)	10:00~18:00	広島産業会館 本館会議室
第8回	12月21日(水)	10:00~17:00	広島産業会館 本館会議室
第9回	1月24日(火)	10:00~18:00	広島産業会館 本館会議室
第10回	2月21日(火)	10:00~17:00	広島産業会館 本館会議室
成果報告会	3月23日(木) or 3月24日(金)		

※スコラコンサルタントによる個社支援については、別途個別に日程調整をします。

【参考】受講料予定

一人のみご参加の場合▶ 165,000円/人(一人当たり一回15,000円+税)
二人以上ご参加の場合▶ 110,000円/人(一人当たり一回10,000円+税)

早期申込の場合は、一人ご参加でも110,000円になります。

令和4年度チームイノベーション道場 in 広島 参加申込書

必要事項をご記入の上、次の宛先にメールかFAXでお申込みください。

広島県商工労働局イノベーション推進チーム 梅田・高原

メールアドレス：h-takahara74684@pref.hiroshima.lg.jp FAX番号：082-223-2137

【企業・参加者概要】

会社名		従業員数	
所在地		創業	
事業内容			
株主構成			
主要販売先			
主要仕入先			
参加者①	所属部署		氏名
	役職		E-mail
参加者②	所属部署		氏名
	役職		E-mail
参加者③	所属部署		氏名
	役職		E-mail

4名以上でご参加される場合は、本紙を複写して、ご記入のうえ、お申込みください。

【企業財務状況】決算書2期分の貸借対照表・損益計算書を添付いただいても構いません。(単位：千円)

BS	前々期	直前期	PL	前々期	直前期	今期目標
流動資産			売上			
(内売掛債権)			売上原価			
(内在庫)			(内労務費)			
有形固定資産			売上総利益			
無形固定資産			一般販売管理費			
資産総額			(内人件費)			
流動負債			営業利益			
(内仕入債権)			経常利益			
(内借入金)			当期利益			
固定負債						
(内借入金)			減価償却費			
自己資本						

※講師からは、皆様の財務状況も踏まえてのアドバイスを実施するため、財務状況についても可能な範囲で記載をお願いします。ご記載いただいた情報については、事務局、講師で適切に管理し、法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。